

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	656 可燃ごみ焼却処理施設維持管理事業						
予算科目	01-040202-14	可燃ごみ焼却処理施設管理に要する経			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約					係名	施設運営係	
戦略プラン					新規・継続	継続	
					事業分類	自治事務（義務）	
					事業体制	一部委託	
個別計画					事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民
目的	可燃ごみ処理施設において、可燃ごみを安全かつ安定的に焼却処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活を確保する。
概要 (取組内容)	市内から排出された可燃ごみをサステナスクエアに搬入し、可燃ごみ処理施設にて処理するとともに、サステナスクエアから発生する残渣の適切な処分を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	372,409	346,323	1,233,391	842,857	527,910	
	決算額	(千円)	326,930	327,746	373,281	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	117,086	279,378	312,432	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	209,844	48,368	60,849	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	3,548	10,482	10,448	10,448	10,448	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	95.00	95.00	95.00	95.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	劣化が進んでいる可燃ごみ焼却施設の設備について、修繕工事を進めた。	
成果	最終処分 埋立処分量：7,342.16 t、資源化量：2,342.31 t、埋立処分委託料：264,189千円、資源化委託料：87,773千円 可燃ごみの処分を適切に行うとともに、サステナスクエアから排出される残渣について、適切な埋立処分及び資源化処理を行うことにより、市民の公衆衛生に対して重要な役割を果たした。	
課題	業務	可燃ごみ焼却施設の設備について、一部の機器で老朽化が進行しており、更なる修繕工事を進める必要がある。 焼却灰の資源化を推進し、埋立処分量の削減に努める必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	可燃ごみ焼却施設における機器の老朽化について、更なる対策の検討を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	657 可燃ごみ処理施設の発電・売電事業					
予算科目	01-040202-13	サステナスクエア包括的運営管理に要			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課
市長公約					係名	施設運営係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	11住み続けられるまちづくりを

事業の概要

対象	市
目的	サステナスクエア可燃ごみ処理施設の焼却炉から発生する余熱を利用して蒸気を発生させ、タービン発電機による発電を行う。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却炉の余熱で発電した電力を可燃ごみ処理施設場内で使用し、余剰電力を電力会社に売電する。 ・H21年度から長期包括的運営管理委託業務を実施し、余剰電力等の売電額の3分の1を分配金として受託者へ支払う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	3,417	3,405	3,405	3,405	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	自己託送制度の導入について関係部署及び当該制度に関連する事業者と協議及び手続きを進め、制度の導入を図った。	
成果	発電電力量：19,314,946kWh、場内使用電力量：8,834,616kWh 売電電力量：9,900,584kWh、売電電力料：86,530,857円 令和4年10月から自己託送事業を実施し、市の公共施設41施設に電力を供給できた。 可燃ごみ処理施設の安定的な運転を実施することができた。	
課題	業務	令和3年度と比較して売電量が減少したため、更なる売電量の増加を図る。
	組織、予算等	-
改善目標	安定的な運転及び売電量の増加に努める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	658 粗大・不燃ごみ処理施設維持管理事業					
予算科目	01-040202-15	粗大・不燃ごみ処理施設管理に要する			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課
市長公約					係名	施設運営係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				SDGs	11住み続けられるまちづくりを

事業の概要

対象	市民
目的	リサイクルセンターにおいて、粗大、不燃、資源及び有害ごみを安全かつ安定的に処理することにより生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活を確保する。
概要 (取組内容)	市内から排出された粗大、不燃、資源及び有害ごみをサステナスクエアに搬入し、リサイクルセンターにて処理後、有価物を適正に資源化する。 ※粗大ごみ13t/5h、不燃ごみ13t/5h、かん類4t/5h、びん類9t/5h、ペットボトル4t/5h、有害ごみ1t/5h、プラスチック製容器包装16t/5h

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	60,663	72,004	89,347	105,225	115,715	
	決算額	(千円)	58,334	66,894	85,083	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	51,024	55,551	77,783	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	7,310	11,343	7,300	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,437	3,724	3,713	3,713	3,713	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	126.00	126.00	126.00	126.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	粗大ゴミ等の処分を委託するなどし、処分量の拡大を図った。	
成果	スプリングマットレス処理量：71,820kg 乾電池搬出量：63,320kg、蛍光管搬出先：11,810kg 有害ゴミ等の処理を適正に行い、市民の公衆衛生の向上に対して重要な役割を果たした。 業者の協力により保管されたスプリングマットレスの処分を進めることができた。	
課題	業務	未処理の不燃ゴミやスプリングマットレス等の粗大ゴミが多く保管されており、施設内の保管場所を圧迫しているため、更なる処分量の増加を図る必要がある。
	組織、予算等	-
改善目標	施設内に保管されるスプリングマットレス等の処分量の拡大を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	659 施設から発生した有価物の売却・リサイクル事業					
予算科目	01-040202-15 粗大・不燃ごみ処理施設管理に要する			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	施設運営係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
				SDGs	12つくる責任つかう責任	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					

事業の概要

対象	市民
目的	回収された資源ごみ等を処理し、有価物として再資源化することにより、環境負荷の低減及び市の歳入の確保を図る。
概要 (取組内容)	有価物の売却とリサイクル ビン（白、茶、その他）、ペットボトル → （財）日本容器包装リサイクル協会等へ再商品化を委託 アルミ、鉄類、紙類、古布等 → 3か月ごとに入札によって業者に売却 リユース家具の提供 施設に搬入された粗大ごみの中で、再度使用できるように家具を修繕し、無償で市民に提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,400	3,417	3,405	3,405	3,405	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	作業の人員を増やす等により、BDFの精製量の拡大に対応した。	
成果	アルミ、鉄類、紙類、古布等：173,915千円（歳入）、ペットボトル：46,240千円（歳入）、計：220,155千円（歳入） びん、容器包装プラスチック：647千円（歳出）、バイオディーゼル燃料精製量：3,287L 循環型社会を実現するため適正な分別を行い、再資源化を推進した。	
課題	業務	バイオディーゼル燃料（BDF）の消費量を安定的に保つため、BDFを使用する重機等の車両の整備を進める必要がある。
	組織、予算等	-
改善目標	BDFを使用する車両の適切な整備を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	660 し尿処理施設維持管理事業					
予算科目	01-040203-11 し尿処理施設管理に要する経費			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	施設運営係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

事業の概要

対象	市民					
目的	し尿処理施設を適切に管理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活を確保する。					
概要 (取組内容)	サステナスクエアし尿処理施設の維持管理（運転管理を除く。） 処理能力：50k1 処理方式：好気性消化処理方式					

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	85,100	76,487	79,475	79,475	79,475	
	決算額	(千円)	27,785	32,682	36,714	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	24,802	29,608	31,214	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	2,983	3,074	5,500	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,980	7,150	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	73.00	130.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	不具合箇所について、適切に修繕を実施した。	
成果	修繕件数（各種ポンプ・配管）：7件、修繕料165千円、工事件数（各種ポンプ・電極等）：34件、工事請負費：7,164千円 不具合箇所の修繕等を適切に行うことにより、施設を正常に稼働し、市民の健康で快適な生活を図った。	
課題	業務	施設の老朽化が進んでおり、設備等の更なる補修を進める必要がある。
	組織、予算等	-
改善目標	運転管理委託の受託者と協議を進め、適切かつ計画的な修繕の実施を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	662 し尿処理事業（サステナスクエア南分所）					
予算科目	01-040203-11 し尿処理施設管理に要する経費			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課	
市長公約				係名	サステナスクエア南分所	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、市民の健康で快適な生活を確保する。
概要 (取組内容)	し尿処理施設の維持管理 処理能力 70k1/日 処理方式 好気性消化処理方式

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	46,124	38,141	47,854	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	43,325	35,641	45,354	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	2,799	2,500	2,500	0	0
人件費	人件費計	(千円)	23,917	7,029	6,903	6,903	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.50	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	48.00	80.00	38.00	38.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	「廃棄物の処理及び清掃委に関する法律」により、技術管理者を配置することが義務付けられているため、会計年度任用職員（フルタイム）を採用し技術者を配置した。	
成果	工事件数（各種ポンプ・配管）：12件 工事費用：11,636千円 計画的に修繕工事を行うことにより、施設を正常に稼働し、市民の健康で快適な生活を図った。	
課題	業務	施設が運転開始から35年以上が経過しているため設備等の老朽化がある。
	組織、予算等	継続的に修繕工事が必要になる。
改善目標	令和7年度から施設運転管理業務を委託する準備を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	082 サステナスクエア包括的運営管理事業					
予算科目	01-040202-13	サステナスクエア包括的運営管理に要			担当部課	生活環境部サステナスクエア管理課
市長公約					係名	施設運営係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	全て委託
個別計画					事業期間	毎年度
	根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			SDGs	11住み続けられるまちづくりを

事業の概要

対象	市民
目的	サステナスクエアにおける各施設の管理を一本化することにより、効果的、効率的、経済的で安全かつ円滑な業務の遂行を図る。
概要 (取組内容)	可燃ごみ焼却施設（375 t/日）の包括的運営管理 リサイクルセンター（資源化施設を含む。）の包括的運営管理 （かん類4 t/5 h、びん類9 t/5 h、ペットボトル4 t/5 h等） し尿処理施設の運転管理

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	947,487	1,006,704	1,064,784	1,074,000	1,044,764	
	決算額	(千円)	945,105	1,002,543	1,043,010	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	465,648	285,616	435,706	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	479,457	716,927	607,304	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	3,417	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.50	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	包括的運営管理業務の受託者等と協力し、リサイクルセンターの工作室を利用してリサイクル講座を開催することにより、リサイクルに関する普及啓発活動の推進を図った。	
成果	可燃ごみ搬入量： 68,963,280kg、資源ごみ搬入量： 7,364,920kg、有害ごみ搬入量： 51,630kg し尿投入量： 10,356kL サステナスクエアの適切な運営により、市民の公衆衛生に対して重要な役割を果たした。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症が令和5年5月からインフルエンザと同等の扱いとなることから、リサイクルセンターの工作室の利用について、貸出し等を含めた利用促進を検討する必要がある。
	組織、予算等	-
改善目標	包括的運営管理業務の受託者等とリサイクルセンター工作室の利用促進について検討する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-